

例1 土地を購入後、住宅を新築した場合（共有）

記入例

不動産取得申告書兼
住宅の課税標準の特例・住宅用土地の減額（還付）に関する申告（申請）書

※処理

課税台帳番号

整理番号

受印 広島県 県税事務所長様	年 月 日	不動産の所在地	広島県 広島市 <u>市</u> 中 <u>区</u> 丁目 郡 基 <u>町</u> ○○○番地	この申告に対応する 納税 管理人	担 当 名		
	取 得 者	住 所 (法人の場合は所在地) 及び電話番号 (ふりがな)	広島市中区基町10-52 (電話番号(0 8 2) 2 2 8 - 2 1 1 1)		係 員 名		①
	氏 名	ひろしま いちろう	広 島 一 郎 持分 土地 (1/2) <u>広</u> 家屋 (1/2) <u>島</u>		電 話 号	() -	
	住所	ひろしま じろう	ひろしま じろう 広 島 次 郎 持分 土地 (1/2) <u>広</u> 家屋 (1/2) <u>島</u>		住 所		
年 月 日	市 町 受付	氏 名		氏 名		①	

取得	完成年月日又は取得年月日	家屋番号又は地番	構造又は地目	種類	床面積又は地積	取得原因	前所有者又は工事施工者の住所(所在地)及び氏名(名称)
家	30・8・1	○○○	<u>木造</u> ・鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造・軽量鉄骨造・プレハブ造(木質系・軽量鉄骨系・鉄筋コンクリート系)・その他()	<u>住宅</u> ・共同住宅・併用住宅 その他()	165.00 m ²	<u>新築</u> ・増築・改築 売買・贈与・交換 その他()	広島市中区基町10-23 株△△工務店
屋	・		木造・鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造・軽量鉄骨造・プレハブ造(木質系・軽量鉄骨系・鉄筋コンクリート系)・その他()	住宅・共同住宅・併用住宅 その他()	m ²	新築・増築・改築 売買・贈与・交換 その他()	
土	30・4・5	○○○	<u>宅地</u> ・公衆用道路・田(農地法第3条・第5条) 畑(農地法第3条・第5条)・山林・雑種地 その他()	<u>住宅用土地</u> その他	250.00 m ²	<u>売買</u> ・贈与・交換 その他()	広島市中区基町10-51 ○○不動産(株)
地	30・4・5	○○	宅地・ <u>公衆用道路</u> ・田(農地法第3条・第5条) 畑(農地法第3条・第5条)・山林・雑種地 その他()	住宅用土地 その他	65.13 m ² (持分8分の1)	<u>売買</u> ・贈与・交換 その他()	広島市中区基町10-51 ○○不動産(株)

注1 該当する場合には□にレ印をしてください。

- ア 上記の家屋(住宅)の取得に係る不動産取得税への住宅控除の適用を申告します。
- イ 上記の土地(住宅用土地)の取得に係る不動産取得税への減額(及び還付)を申告(申請)します。

注2 還付が生じた場合の振込先口座(不動産の取得者と同じ口座名義を記入してください。)

金融機関	支店等	預金種別	口座番号	口座名義(フリガナ)
		普通		
		当座		

新築住宅・既存住宅 新築年月日 平成 30年 7月 30日

注3 住宅用土地の取得を申告する者以外の者が住宅を新築(取得)した場合に記入してください。

新築住宅の内容	住宅を新築(取得)した者	住所(所在地)	
		氏名(名称)	
	取得年月日	年 月 日	
	床面積	m ²	

◎ 裏面をお読みください。

持分がある土地の取得の場合は、地積欄の上段には全体の地積を記入し、下段に持分を記載してください。

新築住宅に○をつけ、新築された年月日を記入してください。

例2 中古マンションを購入した場合

記入例

不動産取得申告書兼
住宅の課税標準の特例・住宅用土地の減額(還付)に関する申告(申請)書

※処理 課税台帳番号 整理番号

年 月 日 受印 広島県 県税事務所長様 年 月 日 市町 受付	不動産の所在地 広島県 広島市 <u>市</u> 中 <u>区</u> 基 <u>町</u> 100番地10	この申告に対応する 担当 係 氏 名 電話 番 号 住 所 氏 名	住所 広島市中区基町10-52-303
	住所 (法人の場合は所在地) 及び電話番号 (電話番号(082) 228 - 2111)		氏 名 ひろしま ちから
	氏 名 (法人の場合は名称 及び代表者氏名) 広島主税 <u>広島</u>		納税 管理人 氏 名
	住所 氏 名		氏 名

取得	完成年月日又は取得年月日	家屋番号又は地番	構造又は地目	種類	床面積又は地積	取得原因	前所有者又は工事施工者の住所(所在地)及び氏名(名称)
家	30・4・6	100-10-303	木造・鉄骨鉄筋コンクリート造・ <u>鉄筋コンクリート造</u> ・鉄骨造・軽量鉄骨造・プレハブ造(木質系・軽量鉄骨系・鉄筋コンクリート系)・その他()	<u>住宅</u> ・共同住宅・併用住宅 その他()	76.25 m ²	新築・増築・改築 <u>売買</u> ・贈与・交換 その他()	広島市中区基町10-23 △△不動産(株)
屋	・		木造・鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造・軽量鉄骨造・プレハブ造(木質系・軽量鉄骨系・鉄筋コンクリート系)・その他()	住宅・共同住宅・併用住宅 その他()	m ²	新築・増築・改築 売買・贈与・交換 その他()	
土	30・4・6	100-10	<u>宅地</u> ・公衆用道路・田(農地法第3条・第5条) 畑(農地法第3条・第5条)・山林・雑種地 その他()	<u>住宅用土地</u> その他	6000.23 m ² (持分1485300分の8050)	<u>売買</u> ・贈与・交換 その他()	広島市中区基町10-23 △△不動産(株)
地	・		宅地・公衆用道路・田(農地法第3条・第5条) 畑(農地法第3条・第5条)・山林・雑種地 その他()	住宅用土地 その他	m ²	売買・贈与・交換 その他()	

注2 該当する場合には□にレ印をしてください。
 新築住宅 既存住宅 新築年月日 平成 20 年 12 月 25 日

ア 上記の家屋(住宅)の取得に係る不動産取得税への住宅控除の適用を申告します。
イ 上記の土地(住宅用土地)の取得に係る不動産取得税への減額(及び還付)を申告(申請)します。
 注3 住宅用土地の取得を申告する者以外の者が住宅を新築(取得)した場合に記入してください。

注2 還付が生じた場合の振込先口座(不動産の取得者と同じ口座名義を記入してください。)				新築住宅の内容 住宅を新築(取得)した者 (所在地) 氏名 (名称) 取得年月日 床面積 m ²
金融機関・支店等	預金種別	口座番号	口座名義(フリガナ)	
〇〇銀行 △△支店	<u>普通</u> 当座	×××××××	ヒロシマ チカラ	

◎ 裏面をお読みください。
 納税済みの場合のみ記載してください。
 地積欄の上段には全体の地積を記入し、下段に持分を記載してください。
 既存住宅に○をつけ、新築された年月日を記入してください。